

AI技術を活用した取組み

AIやIoT等の技術を活用し、地域のお客さまへ貢献するソリューションを創出します。

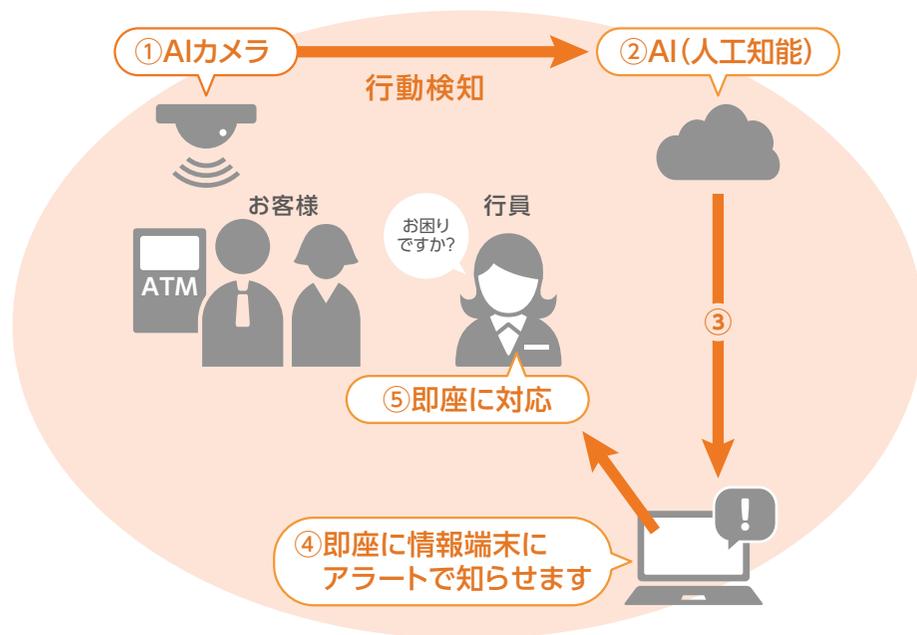
AIカメラを用いた「ATMコーナー監視システム」の導入について

2018年7月より実証実験に取り組んできたAI(人工知能)カメラを利用した「ATMコーナー監視システム」について、店舗外無人ATMコーナーを対象として導入いたしました。このATMコーナー監視システムは、当行と「戦略的包括提携」を締結している株式会社オプティム様と共同で開発を進めているものです。当行は、今後も株式会社オプティム様とともに、AI、IoT、ブロックチェーン技術を活用し、地域のお客さまへ貢献するソリューションや、銀行業務の効率化を実現するソリューションを創出してまいります。

■システムの概要

- ① ATMコーナーに設置したAIカメラが、ATMをご利用されるお客さまを見守ります。
- ② スマートフォン・携帯電話等で通話しながらATMを操作される動作を画像解析により検知します。
- ③ 備え付けのスピーカーから注意喚起のアナウンスをすることで振り込め詐欺の未然防止を図るものです。

※新たな機能としてATMの周辺に忘れ物をしているお客さまに対して、置き忘れのアナウンスをする機能の追加も検討しており、お客さまの忘れ物を早期発見できるようになります



コンプライアンス・リスク管理について

コンプライアンス

多くのお客さまの大切なお金や情報を取扱う当行にとって、最も重要なことは、お客さまや地域社会から揺るぎない信頼を得ることです。当行は、「コンプライアンスの徹底と顧客本位の業務運営を全ての活動の前提かつ基本」と位置づけ、適切なガバナンス態勢の維持・向上、管理態勢の能動的な改善による自浄作用のさらなる発揮に努め、全行的なコンプライアンス態勢のさらなる強化を進めてまいります。

リスク管理

金融業務が一段と多様化、高度化するなかで、リスクも多岐にわたり複雑化しています。複雑化に伴い、金融機関はさまざまなリスクに対応する必要があります。当行では、適切な管理を行うため、戦略目標を踏まえた「リスク管理方針」を定め、現実に存在するリスクを的確に把握し、発生可能性を認識したうえで、発生回避および発生した場合の対応に努めております。リスクベース監査態勢の強化をベースとして、リスクの防止・軽減・極小化を進め、適正なリスクテイクによる経営の健全性向上の実現を図るべく、リスク管理態勢のさらなる強化を進めてまいります。

マネー・ローンダリング

マネー・ローンダリング等の犯罪防止対策は、重要な経営課題の一つと位置づけ取組みを強化します。マネー・ローンダリング等防止に係る行内態勢を一元化し、より適切な態勢整備を進めるため、2019年4月に業務管理サポート部内に「マネー・ローンダリング対策室」を設置し、ITシステム活用によりマネー・ローンダリング等防止の高度化を図り、継続的な顧客管理により実効性を向上させます。

また、役職員に対する指導・研修等をさらに充実させ、マネー・ローンダリング等防止の重要性を周知徹底するとともに窓口等での堅確な事務処理に努めます。